

体験型サイエンスミュージアム ソニー・エクスプローラサイエンス
ソニーの映像技術を体験し、環境問題がテーマのアニメーションをつくる
『アニメーション・ワークショップ』を開催
2月19日(土)・20日(日)

ソニー・エクスプローラサイエンス(東京都港区台場1-7-1メディアージュ5F)では、来る2月19日(土)と20日(日)の両日、小学3～5年生を対象に、『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像のしぐみを体験しよう～』を開催いたします。地球温暖化をテーマに、チームに分かれてクリエイティブアニメーションを制作する過程で地球温暖化の現状を学ぶだけでなく、ソニー製品に应用されている最新の映像技術を体験できるワークショップとなっています。

講師には、東京造形大学・デザイン学科の山際康之教授をお招きし、東京造形大学の学生スタッフの協力により実施いたします。

また、本ワークショップは、ソニーの社会貢献活動『ソニー・サイエンスプログラム』^{※1}の一環として実施します。

※1



ソニーでは、50年以上にわたり、科学教育を通じて将来を担う子どもたちを支援する活動をおこなってきました。

これからも、より多く子どもたちや保護者等の方々に科学への関心を高めてもらうため、『ソニー・サイエンスプログラム』を各地で開催し、各種ワークショップにご参加いただく機会を提供して参ります。

詳細はこちら：<http://www.sony.co.jp/ssp/>

～ 記 ～

< 『アニメーション・ワークショップ ～環境問題を考えながら、映像のしぐみを体験しよう～』 実施概要 >

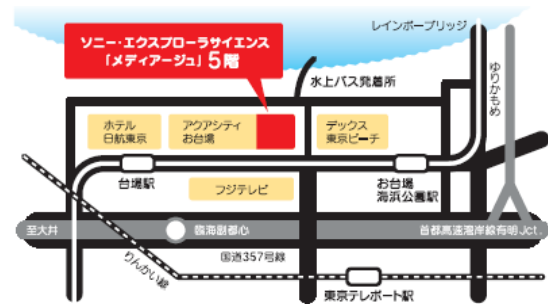
- 【期間】 2011年2月19日(土)、20日(日) 13:00～17:00
- 【目的】 環境問題(地球温暖化)をテーマにストーリーを構成し、オリジナルのクリエイティブアニメーションを制作します。その過程で、環境問題の現状と対策を知ると同時に、映像制作のしぐみを学びます。また、ソニー製品(特にテレビ)に应用されている最新映像技術を体験することもできます。参加者はグループに分かれて作品を制作し、チームワークの大切さも学ぶことができます。
- 【内容】 ①「地球温暖化」とは? : 山際教授より「地球温暖化」を中心に環境問題に関する講義を行います。
②映像のしぐみ: アニメーション(動画)は静止画の連続です。きれいな画像を実現するためのソニーの最新映像技術を体験します。
③クリエイティブアニメーション制作: 与えられたテーマをもとにグループで協力してクリエイティブアニメーションを作ります。
④クリエイティブアニメーション発表: パソコンに取り込んで編集した映像を、グループ毎に発表します。
- 【会場】 ソニー・エクスプローラサイエンス内「サイエンスシアター」
※ワークショップ開催のため、開催当日はすべての3D映像上映を休止とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 【参加者】 小学3～5年生の児童 30名
- 【参加費用】 無料(別途入場料大人500円、小人300円が必要)
- 【募集要項】 ソニー・エクスプローラサイエンス ホームページ(www.sonyexplorascience.jp)から申込
応募締切り: 2011年2月9日(水) 応募者多数の場合は抽選となり、当選者には2月15日(火)までに参加証を郵送します。



写真(3点)は『ソニー・サイエンスプログラム』アニメーション・ワークショップ(10年8月)開催時の様子

ソニー・エクスプローラサイエンス

- ◆住所: 〒135-8718 東京都港区台場 1-7-1 メディアージュ 5F
- ◆電話: 03-5531-2186 (一般の方のお問い合わせ先)
- ◆公式 URL: www.sonyexplorascience.jp
- ◆営業時間: 11:00~19:00 (最終入場 18:30)
- ◆定休日: 不定休 (年内および年始時期は無休予定)
- ◆入場料金: 一般 大人(16歳~)500円、小人(3~15歳)300円



ソニー株式会社が運営する「ソニー・エクスプローラサイエンス」は、ソニーのエレクトロニクス製品やソニーグループのエンタテインメント・コンテンツ(映画、音楽、ゲームなど)に活用される最新技術を楽しく学べる体験型科学館です。